

第7回 TRIAC セミナーのご案内

第7回 TRIAC セミナーを以下の要領で開催致します。奮って御参加下さい。

高エネルギー加速器研究機構
素粒子原子核研究所物理第四研究系
宮武 宇也 (029-284-3828)

講演題目 超新星ニュートリノ風における r プロセスと rp プロセス
講演者 和南城伸也 氏 (東京大学理学系研究科)
日時 2007 年 12 月 14 日 (金) 13:30 ~ 15:00
場所 日本原子力研究開発機構
先端基礎交流棟 3 階 第 2 センター会議室

講演要旨

鉄より重い元素 (金、銀、プラチナ、ウランなど) が宇宙のどこでつくられているかは、その合成過程である r プロセスが提唱されてから実に 50 年来の問題となっている。現在、超新星の詳細な数値流体シミュレーションやすばる望遠鏡などの大型望遠鏡による銀河ハロー星の観測により、超新星ニュートリノ風が r プロセス起源の最有力候補であると考えられている。本セミナーでは、ニュートリノ風における r プロセス研究の現状について解説する。また、原子核データの不定性が r プロセスに及ぼす影響について述べる。時間があれば、最近発見された新しい元素合成プロセスである「ニュートリノ p プロセス」(ニュートリノ風における r p プロセス) についても紹介する。

* 講演は日本語で行なわれます。

連絡先

高エネルギー加速器研究機構 東海キャンパス
今井 伸明 (nobuaki.imai@kek.jp)
TEL/FAX:029-284-4863/4868